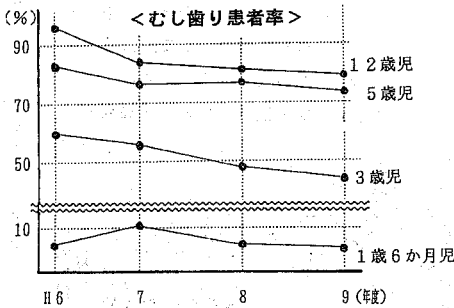


子供たちに健康な歯を

新津市の子供たちの歯の現状

新津市では平成7年に歯科保健計画を作成し、関係機関ともどもむし歯予防への取り組みを進めてきており、子供たちのむし歯も年々減少傾向にあります。これは、乳幼児健診や保育所・学校のむし歯予防教室において、歯みがき指導・甘味の適正摂取指導を継続してきたことで、保護者の方の間にむし歯への関心が高まり、むし歯に対する予防法が生活の中に習慣化されて来たためと思われます。

また、平成8年度から実施しているフッ素塗布・洗口事業が浸透してきており、事業利用者が年々増加していることもむし歯が減少している要因の一つと考えられます。



県平均に比べまだまだ多いむし歯
12歳児の一人平均むし歯数は、
3.28本と県下112市町村中
95位（平成9年度）ときびしい
現状です。

みんなは
元気かな



むし歯の原因と予防法

- むし歯の主な原因は、『甘い飲食物』『むし歯菌』『質の弱い歯』の3つです。
- むし歯を予防するには、『甘味の適正摂取』『歯みがき』『フッ素の有効利用』による歯質の強化の3つが基本となります。

